

「環日本海生物多様性フォーラム」の開催

名古屋市で開催された生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10) に参加されるため来日された国内外の専門家をお迎えし、海の生物と海洋環境について考える「環日本海生物多様性フォーラム」を下記のとおり開催しました。

1. 日時 平成 22 年 10 月 16 日 (土) 15:00~18:15
2. 場所 富山国際会議場 201-202 会議室
3. 主催 富山県、(財) 環日本海環境協力センター (NPEC)
後援 国連環境計画地域海計画 (UNEP Regional Seas Programme)
北西太平洋地域海行動計画 (NOWPAP)、環境省

4. プログラム

①開会挨拶 (15:00~15:10)

石井 隆一 富山県知事

鈴木 基之 (財) 環日本海環境協力センター理事長

②基調講演 (15:15~15:45)

「国連環境計画 (UNEP) における海洋生物多様性に関する取り組み」

ジャクリーヌ・アルダー (UNEP 地域海行動計画コーディネーター)

③発表 (15:45~16:45)

「北西太平洋地域における海洋生物多様性への脅威」

アレクサンダー・タカーリン (NOWPAP コーディネーター)

「日本海の海洋環境について」

張 勁 (富山大学教授)

「富山県の生物多様性に関する取り組み」

田中 紀彦 ((財) 環日本海環境協力センター地域活動センター所長)

④パネルディスカッション (17:00~18:15)

「海洋生物多様性保全のための、地球規模、地域、地方の取り組みの重要性」

コーディネーター：松田 治 (広島大学名誉教授)

パネリスト：ジャクリーヌ・アルダー、アレクサンダー・タカーリン、スチュアート・チェイプ (南太平洋地域環境計画 プログラムマネージャー)、イーハン・ジャン (国連開発計画 黄海大規模生態系プロジェクト プロジェクトマネージャー)、福代 康夫 (東京大学アジア生物資源環境研究センター長)、白山 義久 (京都大学フィールド科学教育研究センター長)、田中 紀彦

5. 参加者

県内一般市民、県内関係者等 約 150 名



基調講演の様子



田中紀彦 CEARAC 所長の発表



パネルディスカッションの様子

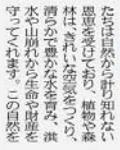
6. その他

本フォーラムのパネルディスカッションでの議論の結果は、2010年10月19日に愛知県名古屋で開催されました COP10 サイドイベントで紹介されました。

サイドイベントについては、こちらをご覧ください。

本フォーラムの開催結果は 2010 年 10 月 30 日の北日本新聞に掲載されました。

海洋環境を守り生物と共存



富山県知事
石井 隆一

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

「環境先端県」へ努力

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私



富山県知事
石井 隆一

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

日本海の保全に尽力

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

パネリスト
スチュアート・チェイブ氏
(南太平洋地域環境計画「NOVAM」マネジャー)

イーハン・ジャン氏
(国連開発計画東海大規模生態系プログラムマネジャー)

福代 康久氏
(東京大学大学院生物資源環境学研究センター)

松田 治氏
(京都大学フィールド科学教育研究センター)

白石 義久氏
(東京大学大学院生物資源環境学研究センター)

田中 紀彦氏
(東京大学大学院生物資源環境学研究センター)

松田 治氏
(京都大学大学院生物資源環境学研究センター)

海の生物と海洋環境について考える「環日本海生物多様性フォーラム」が、このほど、富山県の富山国際会議場で開催されました。生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)に参加した国内外の専門家による講演や研究発表、パネルディスカッションが行われ、海洋環境の保全への取り組みについて理解を深めました。フォーラムは、COP10のパートナーシップ事業として、富山県と環境省所管の財団法人「環日本海環境協力センター」(NPECC)が主催しました。



スチュアート・チェイブ氏



イーハン・ジャン氏



福代 康久氏



松田 治氏

このフォーラムは、富山県と環境省所管の財団法人「環日本海環境協力センター」(NPECC)が主催しました。

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

富山の情報世界で共有

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

水産資源量は減少傾向

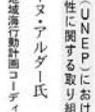
富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私



田中 紀彦氏

基調講演

国連環境計画(UNEP)における海洋生物多様性に関する取り組み
ジュネーブ・アルグター氏



ジュネーブ・アルグター氏

現在、UNEPが主導し、世界にわたる海洋生物多様性の現状や持続可能な利用に関する研究やモニタリング活動が展開されています。海洋生物多様性の保全は、生態系サービスの持続的な提供に不可欠な要素です。

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

環日本海の環境を調査

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

富山湾の環境変化66%

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私



田中 紀彦氏

富山湾の生物多様性に関する取り組み

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私



張 勁氏

北西太平洋域における海洋生物多様性の脅威

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

日本海の海洋環境について

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

隣国同士の協力が重要

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私

船舶減らし保護区指定

富山県は、本州の多様な植生、多種の野生動物、豊かな湖沼の生態系を有し、豊かな自然に恵まれています。私